住民参加の福祉をめざして

――第30回郡社会福祉大会――

進行する高令化社会にともなって、福祉のあり方が問題になっている今日、単に福祉向上のための諸施策の要求だけでなく自らも参加する福祉のあり方を考えようと、この程、公民館を会場に第三十回西蒲原郡社会福祉大会が開かれました。

青少年の健全育成、老人福祉、児童福祉など六つの分科会で福祉とは何かについて、真剣に話し合い、最後に郡民総参加によって、それぞれ町ぐるみ、村ぐるみで福祉の展開に努力しようと大会宣言をして終りました。

――一人ひとりが福祉についてもっとまじめに考えることが大切ですね――とはある参加者の声でした。

考えさせられた草柳大蔵先生の講演

――第5回岩室村文化大講演会――

すっかり恒例となった村の文化大講演会が去る九月二十八日、公民館で草柳大蔵先生を迎えて行なわれました――日本人は、なんとかなるさ的で総じてなる（受け身）の文化ばかりで、する（積極性）の文化がない。物事を吸収し溶解し還元する能力はすばらしいものをもっている。このよさを更に伸長させながら、こんどは、生活のなかの価値観を見直し、社会的結合（つなぎ）の価値観を探究する必要がある――と問題をなげかけるなど、一方的に聞くだけの講演でなく〝聞きながら考えさせる〟話法に五百人の聴衆はすっかり魅了されました。

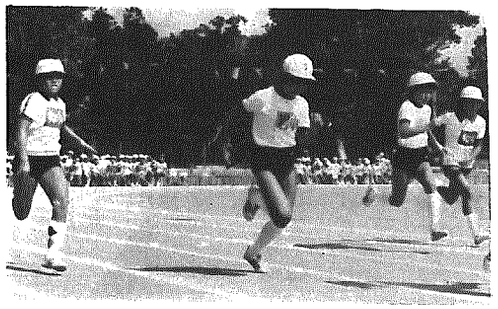
むらのわだい――村の話題――ムラノワダイ

今年もまた東北電力より街頭十基の寄贈

この程、東北電力より、村内の暗がりをなくして住みよい村づくりの一助にしてくださいと街路灯（蛍光防犯灯20W一灯用）十基の寄贈がありました。

この防犯灯は自動点滅器内蔵型で、金子村長にかわって目録を受けた大岩助役は――まったくありがたいことです。各部落からこの種の要望が多くあり、村でもこの対応を考えていたところです。ご趣旨に添って、村民の安全と住みよい村づくりのため役立せていただきます――と感謝することしきりでした。

村ではさっそくこの設置箇所について検討していますが、設置希望の部落がありましたら総務課まで連絡してほしいとのことです。



好記録続出

小学校親善スポーツ大会

児童の体力向上と、県や郡に比較して陸上競技のレベルがどの程度の位置にあるのかなどを知ることを目的に村内三小学校合同で毎年親善スポーツ大会を行っています。

今年は九月三十日に岩室小学校のグランドで各校四年生以上の児童が参加して、行れました。

各校別にゼッケンを胸につけた児童たちは級友の声援を受けながら、力いっぱいがんばりました。

ある児童は――ウン、運動会だとおもしろい競技もあって楽しいんだけど、この大会はチョット緊張するみたい――と息をはずませていました。

国民年金が改正されました

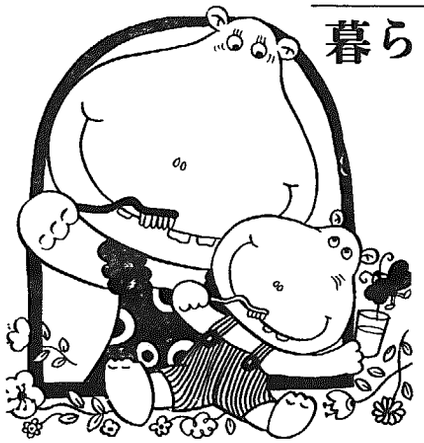
住民の多くの方々が加入している国民年金は，こんどの国会で改正されました。改善された給付額は，拠出年金では7月に，福祉年金では8月に，それぞれさかのぼって支給されます。

改善された国民年金の月額

給付の種類			現行額	改正後
拠出年金	老齢年金	5年年金	20,108円	22,600円
		10年年金	24,741	26,550
		25年納金	39,225	42,000
		40年納金	62,766	67,200
	障害年金	1級	49,791	52,250
		2級	39,833	41,800
	母子・準母子年金	子らが1人のとき	39,833	41,800
		母子加算の創設	0	15,000
	遺児年金	1人のとき	39,833	41,800
福祉年金	老齢福祉年金	明治44年4月1日以前の出生者	20,000	22,500
	障害福祉年金	1級	30,000	33,800
		2級	20,000	22,500
	母子・準母子福祉年金	子らが1人のとき	26,000	29,300

備考　1. 改正後の5年年金は，7月から21,600円に，8月から22,600円になります。
　　2. 母子加算の創設は，8月からです。

暮らしの健康



乳幼児の歯の健康

強い歯はおうちの方からのすてきなおくりもの

お子さんに初めて歯がはえてきた時のあの感激おぼえていますか。前歯が二本ポツンと、小さなお口の中に……とても可愛いものです。

でも、どうしたことでしょうか、子供の健康診断で歯の検査をしていますが、岩室村では、一才半の幼児には、ほとんどムシ歯がないのに、三才になると、十人のうち七人から八人の子がムシ歯を持っています。ムシ歯のない強い歯は、きっと、お子さんにとって、とてもうれしい、おくりものです。ちょっとした心づかいで、すてきなおくりものとなります。

どうして「ムシ歯」になるのかな

ムシ歯を作る細菌があるのです。この菌は、ミュータンスといって少しの数なら人間に必要な細菌ですがあまり多くなると、こまるのです。

口の中に食べかすや甘いものが残っていると、これを「エサ」にして、どんどんと菌がふえます。そして歯にベタベタとくっつく膜を作り、歯の表面にすみつき歯をとかしていきます。すると歯にあながあき、「ムシ歯」となるのです。

どうすれば「ムシ歯」を防げるのかな

ムシ歯予防には三つの条件が必要です。

① 強い歯を作ること。
② 甘いものを制限すること。
③ 歯をきれいにしておくこと。

この三つです。

(ア)、じゅうぶんに栄養をとりましょう

――妊婦さんのうちから牛乳をすすんで飲んだり、バランスのとれた栄養をとって胎内にいる赤ちゃんの、じょうぶな歯づくりを始めてあげましょう。そして生まれてきたお子さんは、好き嫌いのない子供に育てましょう。

(イ)、甘いものをひかえましょう

――おやつはどのようなものをあげていますか。お子さんが甘いお菓子をねだるので、ついついあげてしまうなどということはないですか。チョコレートやあめも時々ならよいのですが、幼児にとっておやつも食事のひとつです。ですから、ビスケットと牛乳、そして果物というように栄養を考えてあげましょう。そして、おやつの時間を決め、ダラダラぐいはやめさせましょう。

(ウ)、口の中をいつもきれいにしておきましょう

――歯がはえはじめたら、離乳食やミルクのあと、白湯をごくんと飲ませるか、小さな歯をきれいにふいてあげましょう。二才をすぎたらおうちの人と一緒に、ひとりで歯ブラシをもってみがく練習をはじめましょう。

(エ)、哺乳ビンを一才半までにやめましょう

――哺乳ビンでいつまでたってもミルクやジュースを飲んでいると「かす」が歯のうらにたまって「ムシ歯」のもとになります。少なくとも一才半までには、コップにきりかえてあげましょう。

このようにして、お子さんに、すてきなおくりものをさしあげてください。きっとよろこぶことでしょう。

社会福祉のために

石瀬の岩渕龍雄さんから母スギさん（九月一日、没）のご冥福を祈られて社会福祉のために役立ててほしいと、**金十万円**のご寄付がありました。

交通安全対策のために

石瀬建築組合（小林太郎会長）より、今まで、交通安全宣言をしたあと誓いをかためる意味で懇親会をしていたが今年はそれを取りやめ、その経費の一部を村の交通安全対策に役立せてほしいと**金五万円**のご寄付がありました。

数々の善意ありがとうございます

不用犬引き取り日

期日　11月12日（水）

不用犬は、前日までに連絡をしてから、午前九時三〇分までに引き取り料一、〇〇〇円と印かんを持参の上、住民福祉課までつれて来て下さい。